

県民 だより

2005 10月号

編集・発行 栃木県広報課
平成17年10月15日発行



〒320-8501 宇都宮市鳩田1-1-20
TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160
栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.jp/>

栃木県の人口 2,016,074人(前月比+750人、前年同月比+1,636人)
◎男1,001,426人 ◎女1,014,648人
◎世帯数716,199世帯 (9月1日現在)

【目次】
CONTENTS

- 2 面 被害者支援センターとちぎ
- 3 面 県からのお知らせ 県政トピックス
- 4 面 地域のおたより 県政一問一答 ほか

とちぎファームフェスタ2005は、全国の優秀な乳牛が大集合しその優劣を競う、いわば乳牛のオリンピック

2005は、全国の優秀な乳牛が大集合しその優劣を競う、いわば乳牛のオリンピック

栃木県は飼育されている乳牛の数が、生産される生乳の量がともに、北海道に次いで全国第二位の酪農県。県内では、約六万頭の乳牛が飼育され、年間で合計約三十五万トンの生乳が生産されています。

全国有数の酪農県とちぎ

皆さん、ご存知ですか。

栃木県は飼育されている乳牛の数が、生産される生乳の量がともに、北海道に次いで全国第二位の酪農県。県内では、約六万頭の乳牛が飼育され、年間で合計約三十五万トンの生乳が生産されています。



9月21日に行われた栃木県最終選抜会。ここで選ばれた乳牛たちが、本大会に登場します

【問合せ】県畜産振興課
028-623-2587



「私たちが育てた乳牛を見に来てください！」
駒場 久さん(宇都宮市)

この大会に出場するため何年も前から牛の手入れをしてきました。審査の中心は、乳牛の体型と品位。皆さんにも牛の美しさを見ていただきたいですね。酪農をやっている一番の心配事が、牛が病気になったりしないかどうか。体調で生乳の量も違ってきますし、無理をすると牛にも負担がかかります。牛がベストの状態でお出場のため、私たちだけでなく多くの方が関わっています。共進会に出場することで、県内はもとより全国の方と交流を持つ機会ができ、とても感謝しています。

ミルクの国へようこそ! とちぎファームフェスタ開催



TOCHIGI FARM FESTA 2005

とちぎファームフェスタ2005

平成17年11月3日(木・祝)～6日(日)



メインステージ タイムスケジュール

3 開	4 とちぎらし	5 ジャズ	6 ファイナル
開	とちぎらし	ジャズ	ファイナル
ステージ/day	ステージ/day	ステージ/day	ステージ/day
9	■オープニング 逆巻獅子舞 逆巻獅子舞 逆巻獅子舞	■オープニング ジャズ ステージ ジャズ ステージ	■オープニング
10	■メインステージ 逆巻獅子舞 逆巻獅子舞 逆巻獅子舞	■メインステージ ジャズ ステージ ジャズ ステージ	■メインステージ 県民参加 ミュージカル 「ひとしずくの ミルク」
11	NHK 「つくってあ そぼ」ショー	■メインステージ ジャズ ステージ ジャズ ステージ	よさこい
12	■県民参加 ミュージカル 「ひとしずくの ミルク」	■メインステージ ジャズ ステージ ジャズ ステージ	ハンドベル演奏 合唱 ハンドベル クワイヤ
13	■県民参加 ミュージカル 「ひとしずくの ミルク」	■メインステージ ジャズ ステージ ジャズ ステージ	ハンドベル演奏 合唱 ハンドベル クワイヤ
14	NHK 「つくってあ そぼ」ショー	■メインステージ ジャズ ステージ ジャズ ステージ	よさこい
15	■県民参加 ミュージカル 「ひとしずくの ミルク」	■メインステージ ジャズ ステージ ジャズ ステージ	ハンドベル演奏 合唱 ハンドベル クワイヤ
16	■エンディング	■エンディング	■エンディング

牛のオリンピックは迫り満点

全国から選抜された360頭が大集合!

- 3日(木)午前9時～ 開会式・測定審査・写真撮影
- 4日(金)・5日(土)午前9時30分～ 比較審査
- 6日(日)午前10時30分～ 上位入賞牛パレード・閉会式・褒賞授与式

みんなでやってみよう!

わくわく牧場の体験イベント(期間中毎日開催)

- 搾乳体験 午前10時～11時、午後2時30分～3時30分
- 哺乳体験 午前11時～11時30分、午後1時30分～2時
- 馬車体験 午前10時～11時、午後1時～2時
- 乗馬体験 午前9時～11時、午後1時～3時30分
- 牛の爪切り実演(5日のみ)
午前11時30分～午後0時30分、午後1時30分～2時30分

※このほか熱気球体験や子ども向け遊具(ふわふわ)、お楽しみゲーム大会など楽しいイベントもあります!

酪農県とちぎを味わって、学んで。

- 楽しいコーナー盛りだくさん!
- ギネスへ挑戦 1000人バターづくり体験
- 県内各地の名物料理の屋台
- とちぎ和牛のバーベキューレストラン
- オリジナル牛乳料理のレストラン
- 栃木の食と農の理解促進コーナー
- 栃木の食と農の理解促進コーナー
- 栃木の観光を紹介する情報とちぎ館
- 酪農の最新技術を紹介する酪農・農業未来館 など



会場案内・交通アクセス

無料シャトルバスを随時運行!

JR宇都宮駅、東武おもちゃのまち駅、栃木駅から会場まで随時運行いたします。ぜひご利用ください。

駐車場を用意しておりますが、周辺の混雑が予想されますので、シャトルバスのご利用をおすすめします

会場：壬生町羽生田地内県有地

交通アクセス

鹿沼ICまたは壬生ICから8km(車で15分)



実行委員会事務局(県畜産振興課内)

☎028-623-2587

ホームページ <http://farmfesta.com/index.html>

被害者支援センターとちぎ

被害者を思いやりで支えていきましよう



事件や事故により、最も深い心の傷を負うのは被害にあわれた方です。一日でも早く平穏な生活を取り戻すことができるよう、県では、被害者やその家族を一人ひとりの思いやりで支える社会づくりをすすめています。

直接的な被害だけでなく二次的被害も

事件・事故が起こってしまつと、被害者やその家族の生活は一変してしまいます。被害の内容は、命を奪われる、けがをする、物を盗まれるなどの直接的なものだけではなく、二次的被害として、被害者やその家族に苦しめられます。例えば事件後、被害者は精神的にショックを受けたり、身体具合が悪くなったり、働けなくなってしまうこともあります。さらに、マスコミの取材や報道、周囲の人々のうわさ話

被害者支援は「本来あるべき姿を回復すること」

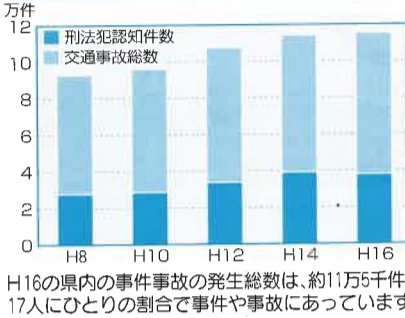
～被害者支援センターとちぎの理事の方に話をうかがいました～

被害者支援の第一の目的は「本来あるべき姿を回復すること」。犯罪の被害にあつと、経済的な問題、家庭の問題、人間関係の問題、心の問題など、多くの問題が突然やってきます。失ったものは戻ってきませんが、被害者の周囲の人たちは、被害にあつた前の普通の生活を取り戻すお手伝いをする事ができます。このため、周囲の人は被害にあつたことと同じように普通に接する思いやりをもつことが大切。もし、被害者が話したいようであれば、聞き役に徹することで、被害者の「どうしようもない思い」を一緒に感じるくらいはできるのではないのでしょうか。一番良くないのは、「被害者にも落ち度があったのではないか」という目で見ることです。「被害者支援センターとちぎ」では、いろいろな角度から総合的に被害者を支援していきたいですね。



辻 恵介さん (武蔵野大学)

事件事故発生状況



警察の取り組み

警察は、被害の届け出や被害者の検挙などで、被害にあわれた方と最も密接にかかわります。被害者の方にとっては、事情聴取や実見分などは本当に辛い作業です。そこで、警察は被害者の負担を軽減するため、「被害者支援担当官」を派遣し、被害者の悩みを受け止めながら、事件解決に努めています。そのひとり、宇都宮東警察署の竹澤さんは「事件の傷から回復していくためには、やはりどこかで事件に向き合ってもらわなければなりません。被害者の方と気持ちを共有して、以前の健全な姿に戻ることができるよう、一生懸命に接しています」と話します。



竹澤 幸さん

被害者支援センターとちぎの取り組み

被害にあわれた方が、一日も早く元の生活に戻ることができるようになるには、多くの時間と総合的な支援が必要です。このため今年七月、「(社)被害者支援センターとちぎ」が開設されました。ここでは、長期間にわたつて心のケアを行うなど、きめ細やかな支援が行われています。今までに、人身事故や交通死亡事故、家庭内暴力などによる傷害など、百件以上の相談を受けました。被害者が気持ちを話すことはとても重要で、それが回復の第一歩となることあります。事務局長の和氣さんは「被害者になると、周囲の人々やマスコミからの二次的被害に苦しんだり、警察や裁判所などで法律の壁を感じたりするなど、日常生活では起こらないことばかりが待ち受けています。苦しむ被害者や家族を決し

被害にあわれた方へ



捜査手続などを説明したパンフレットを渡しています



被害者支援センターとちぎの面接室。左が事務局長の和氣みち子さん

ひとりで悩まないで

凶悪犯罪や交通事故は、多発しています。報道の有無にかかわらず、事件・事故の数だけ、心に傷を負い、苦しむ人々がいまいます。県は、悩みを抱える被害者を支援するとともに、被害者を思いやりで支える社会づくりをすすめます。被害にあつたときはひとりで悩まず、被害者支援センターとちぎや警察へお気軽にご相談ください。



9月6日にパーティで開催された被害者支援ボランティアの研修会

被害者支援センターとちぎのご案内

- 利用案内**
- 犯罪などの被害者やその家族・遺族の精神的ケアを行う団体です。被害者本人だけでなく、ご家族や友人からの相談も受け付けています。ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください
 - 場所 宇都宮市桜2-2-28 栃木県桜別館2階
 - 事務局 ☎028-623-6600 (FAX兼用)
 - 利用時間 午前10時～午後4時
 - 休館日 土・日曜、祝日、年末年始

相談窓口

相談電話 ☎028-643-3940

- 月～金曜(土・日曜、祝日、年末年始は除く)
- 午前10時～午後4時 ● 相談無料

警察の相談窓口

- 犯罪による被害のご相談をお受けします
- あなたの相談室 ☎028-627-9110(または#9110)
- 性犯罪被害者相談電話 ☎0120-71-0873
- 各警察署でも被害相談を行っています。詳しくは最寄りの警察署へお問い合わせください

業務内容

電話相談・面接相談

電話での相談をボランティアがお受けします。必要に応じて、継続的な面接相談を行っています。また、臨床心理士や弁護士による専門的な相談も行います

付き添いなどの直接的支援

希望に応じて、警察や病院、法廷への付き添い、生活支援、各種申請手続きの補助など、直接的な支援を行います

被害者グループへの援助

同じような被害にあわれた被害者の方へ交流場所の提供や活動の支援を行います



募集・試験

知事と話してみませんか とちぎ元気フォーラム参加者募集

●11/26(土)午後1時30分～矢板市文化会館 ●県民の皆さんと知事との対話集会を開催 ●県政に関することならどんな話題でも結構です。お気軽にご参加ください ●応募資格 県内に在住・通勤・通学する方 ●応募方法 住所・氏名・年齢・性別・電話番号・職業(学校名)・託児希望の有無を、11/14(月)までに電話・はがき・FAXで

◎あて先・問合せ 〒320-8501県広報課 ☎028-623-2158[FAX]028-623-2160

「協働で拓くとちぎの未来フォーラム」参加団体等募集

●開催日 12/4(日)午前9時30分～午後4時 ●パーティ(宇都宮市) ●内容 基調講演、協働パネル展、団体PRコーナーなど ●募集内容 ①協働パネル②団体PRコーナー参加団体③運営ボランティアスタッフ ●対象 社会貢献活動を行う団体、個人の方 ●応募締切 10/31(月) ●県文化振興課 ☎028-623-3422

あなたの就職、応援します!「若年者職業訓練パウチャーモデル事業」特別相談会

●ホームヘルパーや医療事務など自分にあった職業訓練を受講しませんか。職業訓練の必要性が認められた方に「職業訓練パウチャー(利用券)」を交付します ●県が費用の半額(上限75,000円)を助成します ●対象 県内在住で35歳未満のフリーターなど

◎特別相談会のご案内 この事業についてもっと詳しく知りたい方のための相談会です(事前に電話連絡を) ●10/31(月)まで毎日開催中 ●午前8時30分～午後7時(土・日曜は午前10時～午後5時) ●大田原・足利・小山の各労政事務所でも相談会を開催中。詳細は問合せを ●とちぎ就職支援センター ☎028-600-6706

JICA海外ボランティアの募集&説明会

●開発途上国で活動するシニア海外ボランティアと青年海外協力隊を募集します ●募集締切 11/16(水) ●説明会(宇都宮会場) ●10/22(土) ●[シニア]午前10時30分～正午、[青年]午後2時～4時 ●とちぎ国際交流センター ●説明会(小山会場) ●11/3(木・祝) ●[シニア]午前10時30分～正午、[青年]午後2時～4時 ●小山市立生涯学習センター ●栃木県国際交流協会 ☎028-621-0777

栃木県産業技術大学校学生募集

●入学試験日 11/18(金) ●願書受付 10/26(水)～11/4(金) ●選考方法 筆記試験(面接試験を行う場合あり)

- ◎県央校(宇都宮市) ☎028-689-6374 ●機械技術科、制御システム科、自動車工学科、建築設計科、設備システム科
- ◎県北校(那須町) ☎0287-64-4000 ●生産エンジニア科、通信エンジニア科、サービスエキスパート科
- ◎県南校(足利市) ☎0284-91-0803 ●機械システム科、電気システム科

催し・講座

食品表示地域フォーラム栃木

●11/29(火)午後1時30分～4時 ●とちぎ福祉プラザ(宇都宮市) ●食品表示に関する意見交換会 ●参加無料 ●定員 300名 ●申込締切 11/22(火) ●関東農政局栃木農政事務所 ☎028-633-3311

消費者フォーラムin県南ブロック

●10/23(日)午前10時～午後4時 ●ロブレ(小山駅西再開発ビル) 6階 ●消費生活に関する記念講演など ●参加無料 ●当日直接会場へ ●県文化振興課 ☎028-623-2135

栃木県警察音楽隊定期演奏会

●10/22(土)午後1時30分～4時 ●県総合文化センター(宇都宮市) ●吹奏楽などによるさまざまなジャンルの演奏会 ●定員 1,600名 ●入場無料(整理券不要) ●当日直接会場へ ●県警広報広聴課 ☎028-623-3777

とちぎ「ものづくりフェスタ」2005

●11/12(土)午前9時～午後4時 ●ものづくり技能競技大会、体験教室など ●県央高等産業技術学校(宇都宮市) ●県職業能力開発課 ☎028-623-3235

クリーンアップフェア2005

●10/22(土)・23(日)午前9時30分～午後4時30分 ●県子ども総合科学館(宇都宮市) ●環境に関する展示やゲーム大会など ●当日直接会場へ ●県環境政策課 ☎028-623-3187

お薬相談・展示会

●10/29(土)・30(日)午前10時～午後7時(30日は5時まで) ●東武宇都宮百貨店5階イベントプラザ ●薬や健康食品などの相談、チビッコ調剤体験コーナーなど ●県薬務課 ☎028-623-3120

フェスタinパーティ2005

●11/12(土)・13(日)午前10時～午後4時(13日は3時30分まで) ●ワークショップや手づくり品の展示・販売など ●参加無料 ●とちぎ男女共同参画センター ☎028-665-7706

栃木県児童生徒発明工夫展覧会

●子どもたちが創意・工夫を凝らして作成した作品を展示 ●10/28(金)～30(日)午前9時30分～午後4時 ●県子ども総合科学館(宇都宮市) ●県総合教育センター ☎028-665-7204

県立少年自然の家・青年の家の催し

【鳥山青年の家 ☎0287-82-3142】 ●ボランティア養成講座～災害時のボランティアとしてできること～ ●11/12(土)～13(日)泊2日 ●講話「災害時のボランティア活動と日常の活動」など ●対象 15歳以上の方 ●参加費 3,600円 ●定員 先着30名 ●申込締切 10/28(金)

【芳賀青年の家 ☎0285-72-2273】 ●初心者のパソコン教室 ●11/26(土)午前10時～午後3時 ●ワードをつかって年賀状をつくろう ●参加費 1,600円 ●定員 16名(抽選) ●申込締切 11/19(土)

【南那須少年自然の家 ☎0287-88-9341】 ●森のパソコン塾～エクセル入門～ ●11/5(土)午前9時～午後4時 ●対象 成人でパソコン経験がある方 ●参加費 1,000円 ●定員 先着15名 ●申込締切 10/28(金)

◎そば打ち入門 ●11/26(土)午前9時～午後1時30分 ●参加費 300円(材料費別途) ●定員 先着20組 ●申込締切 11/19(土)

県立図書館の催し

◎子どもの本のつどい ●10/22(土)②11/12(土)、午後2時30分～3時 ●絵本の読み聞かせ ●クラシック・ライブ・コンサート ●11/13(日)午後2時～3時30分 ●ヴァイオリンやクラリネット、ピアノによる演奏 ●インターネットを活用した図書館講座 ●12/9(金)午後1時30分～4時 ●対象 パソコン初級の方 ●参加無料 ●定員 先着20名 ●申込締切 12/8(木) ●同館 ☎028-622-5112

◎そば打ち入門 ●11/26(土)午前9時～午後1時30分 ●参加費 300円(材料費別途) ●定員 先着20組 ●申込締切 11/19(土)

◎森のパソコン塾～エクセル入門～ ●11/5(土)午前9時～午後4時 ●対象 成人でパソコン経験がある方 ●参加費 1,000円 ●定員 先着15名 ●申込締切 10/28(金)

◎そば打ち入門 ●11/26(土)午前9時～午後1時30分 ●参加費 300円(材料費別途) ●定員 先着20組 ●申込締切 11/19(土)

県立がんセンター市民公開講座(第2回)

●11/19(土)午後1時30分～3時30分 ●とちぎ健康の森(宇都宮市) ●大腸がん・肺がんの診断や最新の治療に関する講演会 ●参加無料 ●定員 先着300名 ●申込締切 11/11(金) ●医療相談あり(午後0時30分～1時30分・要予約) ●同センター ☎028-658-5151

獨協医科大学 老人性認知症センター講演会

●11/19(土)午後1時～3時 ●壬生町中央公民館 ●平田幸一センター長や橋幸夫さんの講演など ●参加無料 ●申込みは電話で ●同大学精神医学「老人性認知症講演会」係 ☎0282-87-2153

省エネルギー住宅の設計・施工技術講習会

●11/17(木)午前10時～午後4時 ●ホテルニューイタヤ(宇都宮市) ●平成11年省エネルギー基準に基づく断熱構造化の基本的な考え方について ●対象 住宅の設計・施工などに携わる方 ●資料代 5,000円 ●定員 50名 ●申込締切 11/11(金) ●建築環境・省エネルギー機構 ☎03-3222-6690

食事バランスガイド研修会

●望ましい食事のとり方についてわかりやすく示した「食事バランスガイド」の説明会を開催します ●参加無料 ●定員 各回先着60名 ●申込締切 10/24(月)

◎県南会場(栃本市保健福祉センター) ●11/1(火)午後1時30分～3時30分

◎県央会場(とちぎアグリプラザ・宇都宮市) ●11/7(月)午後1時30分～3時30分

◎県北会場(県塩谷庁舎・矢板市) ●11/9(水)午後1時30分～3時30分 ●県経済流通課 ☎028-623-2298

案内

福祉のしごと相談会

●10/22(土)午前10時30分～午後3時(受付は午後2時30分まで) ●いきいきふれあいセンター(那須塩原市) ●相談無料 ●福祉人材・研修センター ☎028-643-5622

野鳥は「かごの鳥」ではありません

●許可を受けずに野鳥を捕まえたり、野鳥を飼ったりすることは違法行為です。違法行為を見かけたときは県自然環境課(☎028-623-3261)または最寄りの林務事務所までお知らせください

各種調査にご協力を

◎第1回中高年縦断調査 ●健康・就業・社会参加などの実態や意識を調査します ●10月中旬から11月上旬にかけて調査員が訪問しますので、ご協力をお願いします

◎患者調査・受療行動調査 ●指定された医療機関を利用する患者の傷病や受療の状況、医療に対する満足度などを調査します。ご協力をお願いします ●調査期間 10/18(火)～21(金) ●県健康増進課 ☎028-623-3095

地上デジタル放送のエリアが拡大されます

●宇都宮タワーでは、今年12月のデジタル放送開始に向け、現在試験電波を放射しています。これに伴いUHFアナログ放送のテレビ画面がまれに「ザラザラ」になることがあります。お気付きの場合は栃木地域受信対策センター(☎0120-504-989)までお問い合わせください



10月5日に行われた大田原市合併記念式典では、新市の誕生を盛大に祝いました

3つの市町が新たに誕生しました

十月一日、県内三つの地域で新しい市町が生まれました。新「大田原市」は、大田原市、湯津上村、黒羽町が合併。那須烏山市は南那須町と烏山町、那珂川町は馬頭町と小川町が合併して誕生しました。これで、今年に入って県内に六つの新しい市町の数が生まれ、現在の市町村の数は四十となりました。



最後に「虐待をさせない、見過ごさない」を合言葉にした児童虐待を防ぐ宣言を、満場一致で採択しました



知事からお祝いの言葉と記念品を受け取り、握手をする古橋さん(河内町在住)

九月十二日、宇都宮市内で児童虐待に関するシンポジウムを開催しました。これは、年々増加している児童虐待を防ぐため、社会全体でその防止や早期発見を考えようとして初めて開催されたもの。基調講演の後に行われたシンポジウムでは、地域で活動している方や医療関係者など、さまざまな立場から意見が出されました。

九月十五日、福田知事は今年百歳を迎える古橋夕馬さんを訪問し、長寿を祝いました。知事が健康の秘訣を尋ねると「何でも食べ体を動かすこと」と答える古橋さん。「周りの方みんなに感謝しています」と笑顔で話してくださいました。九月一日現在、県内で今年度中に百歳以上となる方は二百八十六名いらっしゃいます。

1 児童虐待を防ごう

2 知事が新100歳を祝う




県政 一問一答

食育

Question
学校教育の中で、食事の問題をしっかりと教えていく「食育」が大切と考えています。栃木県ではどのような取り組みを行っているのでしょうか。

Answer
県教育委員会では、児童生徒一人ひとりが正しい食事のあり方や望ましい食習慣を身につけ、食事を通じて自らの健康管理ができるよう、食に関する指導(食育)を推進しています。

こうした指導は、学校給食の時間や各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間など、学校教育活動全体で計画的、系統的に指導していくことが重要です。このため、昨年度は「食に関する指導の手引き」を作成しました。これら資料の活用を図りながら、学校などでより充実した指導が行われるようすすめていきたいと考えています。



外国の料理や地元料理をみんなで作って食べ、食への理解を深めました(西方町立真名子小学校)

地域の おたより

那珂川町

10月1日、馬頭町と小川町が合併して「那珂川町」が誕生しました。那珂川と八溝山地などの自然に恵まれ、多くの文化遺産を残す地域です。その代表的な遺跡が関東地方で最も古いとされている「駒形大塚古墳」です。また、那須与一の生誕地といわれる「那須神田城跡」もその一つです。

面積 192.84km²
人口 19,901人
(9月1日現在、2町合計)

馬頭観光協会の栗野さんにお話をうかがいました

馬頭は「素敵な美術館がある町」です。馬頭広重美術館やいわむらかずお絵本の丘美術館、もうひとつの美術館など、里山の自然に囲まれた話題の美術館をお楽しみください。

また馬頭温泉郷は、「美人の湯」と呼ばれ、肌がすべすべになります。那珂川の清流を眼下に、温泉に入りながら、日光連山に沈む夕日を眺められるのが最高ですよ。

観光協会は「道の駅ばとう」にあります。歴史ある名所・旧跡や小砂焼体験施設など馬頭の見どころをたくさん紹介しますので、ぜひお越しください。

観光スポット

那珂川町馬頭広重美術館
●特別展「広重画業展」前期10/23(日)まで、後期10/27(木)～11/27(日) ●広重の作品を展示 ●午前9時30分～午後5時 ●休館日 月曜(祝日の場合は翌日)、10/24～26 ●観覧料 大人800円ほか ●同館 ☎0287-92-1199

もうひとつの美術館
●元校舎を利用して、ハンディキャップがある人が生み出す作品を展示 ●企画展「魔術師の絵具箱～さきたまの画家たち」12/4(日)まで ●午前10時～午後5時 ●月・火曜休館 ●観覧料 大人500円ほか ●同館 ☎0287-92-8088

まほろばの湯(湯親館)
●毎日温泉を入れ替えて、源泉を1分間に200ℓ給湯しています ●敷地内にふるさとロッジ(宿泊施設)あり ●午前10時～午後9時(入館は8時30分まで) ●月曜休館(祝日の場合は翌日) ●入浴料 大人500円ほか ●まほろばの湯(湯親館) ☎0287-96-6100

自然とふれあう

とちぎ花センター

●秋のフラワーフェスティバル
●10/15(土)・16(日)午前9時～午後5時 ●県内産のユリの紹介やプランターコンテスト、切り花フラワーオークションなど ●参加無料
●大温室入館料 大人420円、小人210円
●同センター ☎0282-55-5775

少年自然の家・青年の家

●親子凧作り教室
●12/17(土)～18(日)1泊2日 ●冬の海で凧作りや凧揚げをしよう ●参加費 大人5,210円ほか ●定員 先着15組 ●申込締切 11/30(水) ●とちぎ海浜自然の家(茨城県旭村) ☎0291-37-4004

●那須七湯めぐり
●11/5(土)～6(日)1泊2日 ●温泉入浴をしながら、那須温泉の歴史や効能を学ぼう ●定員 先着30名 ●申込締切 10/30(日) ●なす高原自然の家 ☎0287-76-6240

●秋の高原山と星を見るつどい
●11/5(土)～6(日)1泊2日 ●紅葉の高原山でオリエンテーリングやスターウォッチング、そば打ち体験など ●対象 県内在住の方 ●参加費 大人3,200円ほか ●定員 先着80名 ●申込締切 10/22(土) ●高原山少年自然の家 ☎0287-44-1581

●山のパンコン塾
●11/12(土)午前8時30分～午後3時 ●尚仁沢湧水地を撮影して、布にプリントしよう ●対象 高校生以上の方 ●参加費 600円 ●定員 先着15名 ●申込締切 11/4(金) ●高原山少年自然の家 ☎0287-44-1581

●烏山青年の家まつり
●10/30(日)午前10時～午後2時 ●一期一会バンドコンサート(吹奏楽)やマジックショー、チャリティーマーケット、模擬店など ●当日直接会場へ ●同青年の家 ☎0287-82-3142

県民の森「森の集い」

●材料採取&バスケットづくり
●①10/28(金)②11/8(火)③11/25(金) ●午前9時30分～午後3時 ●森内の「ツル」を採取し、バスケットをつくろう ●定員 各回先着30名 ●参加無料 ●申込みは電話で ●同管理事務所 ☎0287-43-0479

日光自然博物館

●古きよき道を行こう!
●古い道を探し、森を歩いてみよう ●11/12(土)午前8時30分～午後4時30分 ●参加費 大人500円ほか(低公害バス料金別途) ●定員 15名(抽選) ●申込締切 10/29(土)

●感じてみよう いのちのふしぎ マスの採卵体験
●11/19(土)午前9時～午後3時 ●中央水産研究所日光庁舎ほか ●対象 小学生以上 ●参加費 大人500円ほか ●定員 30名(抽選) ●申込締切 11/5(土) ●同館 ☎0288-55-0880

蝶々からの花便り

ヒメアカタテハとキバナコスモス VOL.7

イギリスでは「ペインテッド・レディー」着飾った女性と呼ばれています。熱帯や極地を除く世界中に分布している世界共通種のチョウなんです。幼虫時代にはゴボウの葉を食べる仲間もいて、人間の皆様にも近い生活をしています。秋のレストランの中でも黄色のコスモスは特に虫がおいしいです。




文化情報

子ども総合科学館

宇都宮市西川田町567 ☎028-659-5555 ●月・第4木曜日

●プラネタリアム特別番組「星空さんぽ」10/15(土)午後3時～3時50分 ●秋の星座と月食のおはなし ●観覧券が必要
●児童館フェア「わいわい遊びの屋台村」10/15(土)・16(日) ●午前10時～午後3時30分 ●県内の児童館が科学館に大集合! ●楽しい工作や遊びの屋台がたくさん並びます ●参加無料




児童館フェア(昨年のようす)

文化情報

県立美術館

宇都宮市桜4-2-7 ☎028-621-3566 ●月曜日

●ゲオルク・パゼリッツ展～絵画の凱歌～10/23(日)～12/18(日)
●モチーフを「逆さ」にした衝撃的絵画によって、絵画の歴史と運命を転倒させた現代絵画の最高峰ゲオルク・パゼリッツ(1938年ドイツ生まれ)。1965年から最近までの作品約80点による日本初の本格個展
●ヨーゼフ・ボイスと愉快な仲間たち～私はウィークエンドなんて知らない～(同時開催)



ゲオルク・パゼリッツ「無題」1980/81年

文化情報

県立博物館

宇都宮市陸町2-2 ☎028-634-1312 ●月曜日

●企画展「祈りのすがた～下野の仏画～」
●好評開催中
●10/23(日)は開館記念日「けんぱく祭り」
①おはやしやとび木やりなどの郷土芸能 ●午後1時30分～3時 ●要電話予約
②クイズに挑戦・拡大版 ●対象 小・中学生 ●参加無料 ●正解者には記念品を進呈
③軽食販売、果物や花のセール、博物館ショップセール(過去の図録を割引します)




祥啓堂「文殊菩薩図」当館蔵

文化情報

県総合文化センター

宇都宮市本町1-8 ☎028-643-1010

●佐々木愛朗読劇「錫杖(しゃくじょう)の花～勝道上人物」10/29(土)午後3時開演 ●自由席3,000円 ●歌舞伎入門講座「かぶきはともだち公演」11/3(木・祝)午後2時開演 ●「大石東下り」の舞台装置組み立てと上演(一幕)ほか ●指定席2,000円 ●佐渡裕指揮/東京フィルハーモニー交響楽団
11/10(木)午後6時30分開演 ●ピゼー「カルメン組曲」、ドヴォルザーク「交響曲第8番」ほか ●S席6,000円～C席3,000円(学生2,000円)



佐渡 裕

ご意見募集!

「とちぎ県民だより」へのご感想をお寄せください。ご意見をいただいた方の中から抽選で10名の方にとちぎファームフェスタ2005開催記念バナーづくり用カップを差し上げます。官製ハガキに住所・氏名・年齢・ご意見を記入の上、次のあて先までお送りください。
〒320-8501 県広報課「とちぎ県民だより」係

information とちぎテレビ

県の広報番組

クローズアップとちぎ ●毎週日曜9:00～9:30 ●(再)月曜22:00～22:30

10月23日 身近に木材を使って地球を元気に～県産材の利用～
30日 活かそうバイオマス、創ろう循環型社会
11月6日 「新しい総合計画」をつくります
13日 街の安全を守る! 交通規制の仕組み

なるほど! とちぎ ●毎週土曜9:00～9:30 ●(再)日曜20:00～20:30

10月22日 サラブレッドをつくれ! ～お米開発物語～
29日 特産林産物の振興
11月5日 子どもたちへの食育
12日 子供から大人まで、みんなで遊べる都市公園

とちぎのオンリーワン ●毎週月曜18:13頃～「イブニング6」内

10月17日 吉岡食品工業(株)
24日 仙禽酒造(株)
31日 栃木カネカ(株)
11月7日 程村紙(ほどむらし)
14日 品川化成(株)

県政ひとくちメモ

●毎週木曜18:13頃～「イブニング6」内

10月20日 不妊専門相談センター
27日 とちぎファームフェスタ2005 モーニング開催
11月3日 糖尿病予防
10日 とちぎものづくりフェスタ2005
17日 カルフルとちぎ2005こころのつどい

とちぎ教育新事情 ●毎週日曜10:10～10:30 ●(再)月曜12:05～12:25

10月23日 県立学校紹介～足利南高校～
30日 生きる力を育てよう～小・中学校連携の取り組みから～
11月6日 親学ことはじめ⑦
13日 県立学校紹介～宇都宮工業高校～